



学校教育目標  
ふるさとを愛し、  
心豊かにたくましく生きる山手っ子

6月「思いやり」相手の気持ちを考えて行動していますか？  
・相手にとって必要だと感じたことを言葉や行動に表します。  
・互いに助け合って生活します。

やる気 まけない 手を取り合う やまて 150周年スローガンを考えました。

150周年を記念して、横断幕を作成しています。3年生以上の学級代表が代表委員会で意見を出し合い、横断幕に上記のスローガンを記載することとなりました。話し合いの中で、「負けない」という言葉の提案理由について、児童から「負けないというのは自分に負けないこと、例えば弱気になりそうな時、やり遂げるまであきらめないでやりぬくという意味です」と、説明があったそうです。その発言から、山手小学校の児童であることへの自覚、みんなでより良い学校にしたいという願いが感じられ、とてもうれしく感じました。

## 4年生国語 「聞き取りメモのくふう」～大事なことを考えながら聞こう～

4年生の子どもたちは、3年生までの学びの中で、「目的に合ったメモの取り方について考える」という経験をしています。その経験を生かして、今回は、大事なこと(話し手が伝えたいこと、自分が聞きたいこと)を考えながら聞く方法を学んでいます。その中で、私(校長)から「山手小の良いところを一つ教えてほしい」と子どもたちに問いかけをしました。子どもたちは、話を真剣に聞いて、自分の聞きたいことを質問したり、メモをしたりしていました。子どもたちの回答は、多かった順に次のとおりでした。

- 1 「あいさつができる」、2 「学校環境の良さ」(自然に囲まれている、グラウンドが広い、ランチルームがある、ジャンボローラー滑り台から五重塔が見える、給食がおいしい)
- 3 「元気のよさ」 他、そうじが静かにできる、友達が優しい、時間を守る、先生が優しいなど

毎朝、10名前後の児童が自主的に「あいさつ運動」を続けています。休み時間になると、運動場で元気に遊んでいる姿をよくみかけます。中庭では、虫を取ったり草花をつんだりして自然と親しんでいます。私も、「あいさつができる」子どもたちの良さを日々感じ、とても感心しています。

縦割り班での話し合い



縦割り班での遊び



6月は土日以外の休みがなく、むし暑さもあります。そのため、生活リズムを保ちにくい時期でもあるようです。そんな時期にも負けない気持ちで、一学期のまとめに取り組んでいきます。

学校だよりは、山手小学校ホームページにも掲載しております。